

市の地方創生の方針決まる 各分野で事業スタート

地方創生における市の方針をまとめた「てなんど(※1) 小林総合戦略」を10月末に公表しました。この総合戦略をもとに、今後、具体的な地方創生の取り組みをまとめた、アクションプランを作成します。そして、来年度からはプランをもとに事業を本格的に展開していきます。今月号では、この中から事業の一部を紹介します。

地方創生

Vol.5 連載



1 農畜産業の担い手確保

国・県の制度を活用するほか対象とならない担い手について市独自で支援。



2 新規創業支援

新規創業を考えている人を金融機関等と連携しながら支援。サテライトオフィスなども促進。



3 観光 DMO の形成

観光での雇用創出を目指し、マーケティングやマネジメントなど戦略的な推進を図る組織を年次的に形成。



4 日本版 CCRC の推進

退職後の活躍できるシニアの移住を進め、活力あるコミュニティの形成を目指す。



5 子育て世帯の経済支援

子育て世帯の費用の軽減や多子世帯を支援するなど、地域で子育てを応援。



6 小さな拠点づくり

中山間地などにおいて、地域での暮らしを総合的に支える仕組みづくりを促進。

「シティプロモーション」、「キャリア教育」、「通信網整備」などにも取り組む予定です。

□市地方創生本部(企画政策課) ☎ 23-0456

※1 「てなんど」とは、西諸弁の「てなむ(一緒に)」と「ブランド」を掛け合わせた造語。オール小林で進めるとの想いを込めています

「てなんど小林プロジェクト」では、小林市の魅力を日本全国、世界に発信すること、また市独自の風景、文化や伝統などを後世に残していくことを目的として、PR動画や西諸弁ポスター制作など、さまざまな事業を行っています。今回、市民の皆さんが気軽に参加できる「撮っみっけ!小林 第2回写真コンテスト」を開催しますので、ぜひ参加ください。

第2回

てなんど小林プロジェクト

撮っみっけ!小林 写真コンテスト

賞金最大5万円!

応募期間

11.16(月)~2016.1.22(金)

●問:企画政策課(☎ 23-0456)



テーマ(2部門)/1つのテーマに2点(合計4点)まで応募できます。

テーマ① 小林の人

輝いている人、大切な人の笑顔や、写真を見た人が「その楽しさ、小林市の素晴らしさを共有できるような」作品を募集します。



テーマ② 小林の風景

美しい風景や小林らしい場面などが表現され、写真を見た人が「小林に行ってみたくなる、見てみたくなる」作品を募集します。

賞金/テーマごとに以下の賞を設けます

最優秀賞(1本) …賞金5万円+市特産品

優秀賞(1本) …賞金2万円+市特産品

入選(3本) …賞金1万円+市特産品

リコージャパン特別賞…カメラ1台(WG-30)

応募要件/詳しくは問い合わせください

●応募方法=「てなんど小林プロジェクト」のサイト内に公開(11月16日予定)する写真コンテストの応募フォームから応募ください。●応募資格=誰でも応募できます。●条件=デジタルデータのみ受け付けます。撮影機材は問いませんが、印刷に適したサイズで応募ください。撮影時期はおおむね3年以内に撮影したものとします。●注意事項=ウェブサイトに掲載している条件などをよく読んでから応募ください。

協賛企業を募集します!

●協賛企業が得られる特典=①当コンテストに関する印刷物やウェブサイト、社名または商標を表示します。②企業賞の概要や結果などを、ウェブサイトなどで紹介します。③賞となった作品を印刷してお渡しします。●提供いただく景品=協賛企業に関連する景品とし、金額は特に定めません(目安:500円程度から)。景品は、協賛企業から受賞者へ直接、もしくは郵送でお渡しください。直接の場合は、(郵送の場合、それにかかる経費は企業でご負担ください) ●協賛申込書=申込書は、企画政策課にあり、ウェブサイトからもダウンロードできます。●申込期限=平成28年1月31日まで

このコンテストは、商品提供や入選作品の展示(東京)など、リコージャパン様のご協力をいただいています

特集 「歩く」からまちの今と未来を考える

いかにしかなない道

市の観光振興計画の理念は

「おはんとさるこ」（あなたと一緒に歩く）。

「歩く」キーワードにこれまで

さまざまな取り組みが行われてきた。

10月18日、地元の魅力をウォーキングを通して体感する

「のじりまちあるき」が行われた

まちづくり団体やスポーツ・観光団体の関係者らが

実行委員会を立ち上げ企画。

参加者は、田園風景を眺めながら

約7キロのコースを歩いた。

今月号では、「歩く」について考える。

先進事例 美里フットパス協会(熊本県美里町)

ありのままの風景を歩き地域活性化

フットパスとは、その地域の「昔からあるありのままの風景」を楽しみながら歩く道のこと。美里町は、九州でいち早く導入し、現在15コースを選定しています。その楽しみ方は、「ガイドマップを購入し、自由に歩く」、「地元のガイドに依頼する」、「定期的開催されるイベントへ参加する」の3つです。現在、週末を中心に多くの愛好者で賑わっています。

人が訪れるようになると、「来てくれた人に恥ずかしくないように」と地域住民も草刈りなど自主的に取り組みはじめるなど活動の輪が広がり地域が活気づいています。これらの取り組みが認められ、昨年「国土交通省地域づくり表彰」で全国地域づくり推進協議会会長賞を受賞しました。



⑤ 参加者と地域住民との交流もフットパスの魅力 ⑥ 昔から引き継いできた棚田が、参加者に感動を与える観光資源となる

トピックス のじりまちあるき

のじりまちあるき実行委員会
実行委員長

こやなぎ せいじ
小柳 誠次 さん



野尻の街並みを楽しみながら歩く 継続して開催し、地域活性化に

このイベントは、地元の魅力の再発見や新たな人の流れをつくることを目的に開催しました。地元の田園・街並みをぶらりと歩く7kmのコースを準備。途中に、農業体験（稲刈り・かけ干し）や焼肉の振る舞い、ミニ物産展を行い、子どもから大人まで楽しめるようにしました。参加者から「よかった」「またやってほしい」という声も上がっています。12月6日にはイルミネーションを巡るウォーキングイベントも企画しています。定期的にこのようなイベントを開催し、さらなる活性化になればと考えています。



写真/田園風景を眺め歩く（のじりまちあるき）

こばやしウォーキングクラブ
こまえ かずよし
小前 一良 会長

目的ではなく手段。観光、健康、交流などに活用

一番伝えたいことは、歩くことは「目的」ではなく「手段」だということです。目的は、それぞれの人の中にあるのではないのでしょうか。

私の目的の一つは「観光」。毎年2月に「こばやし霧島連山絶景ウォーク」を開催しています。美しい自然とおもてなしで「また小林に行きたい」と思ってくれる人を増やし、全国から集まる仕組みをつくっていただきたいと思います。

「健康」も目的のひとつです。歩くことは誰にでもできる運動。筋力が付く、メタボを予防する

防するなど身体的な健康はもちろんですが、精神的な健康にもつながると思います。

また、ウォーキングクラブでは、月1回、会員が集まり市内各地を歩いています。ここでは、「健康」になることはもちろんですが、他の人と楽しく活動することで、「交流」を深める目的で行っています。「たかが歩く。されど歩く」。「歩く」で健康や観光、交流などさまざまな目的を達成する手段となります。皆さんも何か目的を持って歩いてみてはいかがでしょうか。

宿泊客をおもてなし



北きりしま田舎物語
推進協議会 会長
とみみつ てつお
富満 哲夫 さん

宿泊で交流が生まれ
農家民泊のリピーターに

参加者に宿泊先として利用していただいています。「ホテルが良いけど宿泊先がないから」と言って来られる人もいます。しかし、これがきっかけでリピーターになり去年から、10回以上農家民泊に来ている人もいます。人と人のつながり、交流ができたことを嬉しく思っています。また、昨年から、おもてなしにも参加。積極的に声をかけて小林の魅力を知ってもらえるように、これからも続けていきたいです。

参加者の声



かりや としみつ
仮屋 利光さん
よしこ
淑子さん

絶景と日本一のおもてなし
これからも参加し続けたい

九州各地のウォーキング大会に出場していますが、小林ほどの美しい絶景はなかなかありません。場所によって霧島連山の山肌が変化するため、飽きることなく、最後まで景色を楽しめるのは魅力です。また、おもてなしもただものを配るだけではなく優しく声をかけてくれるので、そこに「心」を感じます。日本一と言っても過言ではないと思います。これからも、参加し続けたいと思います。



1 北は北海道、南は沖縄まで全国各地からの参加しています。 2 地元のスポーツ少年団も活動として参加。 3 地域住民の協力した「おもてなし」は参加者からも好評。 4 地元の園児の見送りに笑顔で答える参加者。

「遊び・運動・高気圧のちり」
おはんとさるこ
小林市

「あなたと一緒に歩こう」が観光理念
市の観光施策の基本となる小林市観光振興計画。この計画に基づいて観光振興のための施策を実施しています。理念は「おはんとさるこ」。意味は、「あなたと一緒に歩こう」、「あなたを案内したい」です。小林市の魅力を発信し、小林ファンの獲得を目指す。案内したいまちになるよう観光の取り組みを進めるための、観光振興の理念となっています。

の効果を実感しています。
**多くの市民を巻き込み
より大きな大会に**
今後は、さらに多くの市民を巻き込んでいきたいと考えています。ただ、「がんばれ」と歩いている人に声をかけることだけでなく、「おもてなし」になります。その声かけこそが、参加した人に「また来年も来たい」と思わせる引き金になるからです。そういったところから参加者を徐々に増やし、さらなる発展を目指したいと思っています。



観光
7 Tourism

写真 / こばやし霧島連山絶景ウォーク

全国的ブームのウォーキング
小林の魅力はおもてなし

小林では、3年前から小林霧島連山絶景ウォークを実施。参加者は年々増加し、今年は2300人もの方が訪れた。岡本運営委員長の話から歩くと観光の関係を紐解く。

小林の魅力は、「おもてなし」。地域の人たちが、食べ物や飲み物を振る舞い、声をかけ参加者と交流する。このおもてなしで参加者は年々増えており、「また参加したい」と言う声が多数届いています。
年間を通して何度か会議を重ね、多くの地域住民と協力しながら大会を運営していることが、この結果につながっています。
また、2日間にわたり開催されるので、県外からの参加者は宿泊します。実際に宿泊した人は延べ707人。経済波及効果も約1800万円と一定

**おもてなしで参加者増
経済効果に期待**



こばやし霧島連山絶景ウォーク
実行運営委員長
おかもと なおいちろう
岡本 直一郎 さん

ウォーキング指導者が教える

日常の正しい歩き方



日本ウォーキング協会
公認ウォーキング指導員
おはらふじこ
小原富士子さん

誤った歩き方はケガの原因
正しいフォームを心がけましょう

長い間の生活習慣で、知らず知らず体に染みついたクセ（ゆがみ）が誰にでもあるものです。しかし、そのままの歩き方で長い距離を歩くと、疲れやすく、ケガの原因になることもあります。まず、背筋をまっすぐにし姿勢を正しましょう。視線を真っ直ぐにすることがポイントです。そして、肩の力を抜き、丹田にほどよい緊張感を持ちながら、左右の腕をバランスよく振ります。着地は、かかと、小指、親指の順に重心を移動させることを意識して、ひざとつま先は正面を向けてください。自分の歩き方をチェックして、正しいフォームで歩くよう心がけてください。



正しい歩き方教えます
Youtube 小林市公式チャンネルで公開中!!



写真 / ストレッチウォーキング教室

健康
2 Health

健康のための第一歩
歩くことは人間の基本

車などの移動手段が増え、日常で歩く機会が減っている。それが原因でケガや病気になることも。歩くことで得られる効果と歩き方を理学療法士の清水さんに聞く。



市立病院 理学療法士
リハビリテーション室長
しみず しゅういち
清水 秀一さん

歩く機会が減り
ケガや病気の原因に

歩くことは、人間の動きの基本です。車などの移動手段が増えてきた現在、歩く機会が少なくなっています。心肺機能の向上や、筋力の維持・向上、骨を強くする、血行促進など歩くことで得られる効果はさまざまです。そのため、歩くことが少なくなると、ケガや病気の原因となることもあります。

生活の中に取り入れる
週3・4回でも効果あり

「毎日歩こう」と思ってもなかなか続かない人も多くいます。そういう人

は、買い物や通勤で歩くようにするなど、日常生活の中に取り入れてはどうでしょうか。周りの景色を見ながら歩くことになり、これは、精神的にもよいとされていますので、ぜひ継続しましょう。

毎日、続けることが理想ですが、週に3〜4回でも効果はあります。可能な範囲で歩くことを心がけましょう。

自分のペースで歩こう
今日から始めませんか

1日の目安は、男性が8千歩、女性が6千歩といわれています。しかし、無理は禁物です。無理をすること、ケガの原因となることも。あくまで自分のペースで歩くようにしましょう。息切れをしない程度が理想とされています。歩くことでマイナスになることはほとんどありません。健康のために、ぜひ今日から歩くことを心がけてください。

健康のために歩く人に話を聞きました

病気がきっかけで歩くように
ウォーキング大会にも参加

病気がきっかけで、歩くことを心がけるようになりました。2年前までは、1キロしか歩けませんでした。今では、10キロ以上歩けるようになります。九州内のウォーキング大会にも出場しているので、これからもそれを楽しみにがんばりたいです。



おおつぼ さねひこ
大坪 実彦さん

孫と遊べるように
いつまでも健康でいたい

毎朝、運動公園を歩いています。わたしと同じように歩いている人はたくさんいるので、顔を合わせるのが楽しみになっています。また、公園から見える霧島が大好きで、それも楽しみのひとつ。孫の彪といつまでも遊べるように、健康であり続けたいですね。



たねだのぶよし
種子田信義さん (左) と 彪くん

教室に通い友達が増えた
これからも続けていきたい

5年前から毎週金曜日に行われる、ストレッチウォーキング教室にかかさず参加しています。始めた当初は、少しあるだけで足が痛くなっていましたが、今はまったくありません。また、友達も増えて、楽しく活動できています。これからも、ウォーキングを続けていきたいです。



よしむら たかこ
吉村タカ子さん



まちづくり 3 Town Planning

外に出たくなる地域に 活気ある雰囲気づくりを

南西4区は美化活動を積極的に取り組んでいる。
地域がきれいになることで人の心も元気に。
下沖区長の話から歩くとまちづくりについて考える。

地域を元気にするため 美化活動に取り組む

現在、地域の住民がどん
どん減っており、そこに少
なからず寂しさを感じてい
ます。

そこで、南西4区では美
化活動に力をいれていま
す。まずは、地域をきれい
にすることで活気ある雰
気づくりができればと思っ
ています。

清掃と花の植栽で 人の交流が生まれる

取り組みは大きく2つ。
清掃活動と花の植栽です。

清掃活動は、年に2回、
8月と10月に区民全員で
行っています。花の植栽は、



南西4区区長
しもおき ひでと
下沖 秀人さん

使っていない農地や公民館
で行っています。管理は、
地区の老人クラブに行つて
もらい、それが交流の一つ
に。また、プランターと花
の苗を各家庭に配布。家の
前の道沿いに並べてもらっ
ています。これらの取組で
散歩をする人からからは喜
びの声が届いています。

また、多くの人を巻き込
んでいるため、共通の話題
となり、近所との交流も盛
んに。そして、まちをきれ
いにする意識づくりにも
なっており、道端にごみが
落ちていたことがほとんど
なくなりました。

外に出たくなるよう きれいな地域をつくる

きれいな地域は人の心を
元気にします。一人暮らし
の高齢者で遠くにいけない
人も、近くにきれいな花が
あればそれを見る楽しみが
できます。外に出たくな
る、歩きたくなる地域をこ
れからもつくっていきたい
です。

歩きたくなるまちへ それがまちの元気に つながる

歩くことは、日常生活で
欠かすことのできない動作。
今、そんな当たり前のこと
が、観光、健康、まちづく
りとさまざまな分野につな
がっています。

自分が住んでいるまちを歩
いたことのない人はいませ
ん。小前さんは、「歩くことは、
少し意識してみると、自分の
ため、地域のため、このまち
のためになる」と話していま
した。

ウォーキング大会を開催し
人を呼び込もうとしている
人。健康のために歩いている
人。家の前に花を植える人。
大きなことから小さなことま
で、「歩く」をキーワードに、
全ての人に関わっています。
そして、「歩く」を通して
みえてきたのは、「元気にし
たい」という思い。自分を、
家族を、地域を、そしてこの

まちを。

外に出たくなる、歩きたく
なるまちにしていきたい。そ
れはそんなに難しいことでは
ない。道端に落ちていたゴミ
を拾う。家の近くの道の草を
とる。たったそれだけでもい
い。その思いが広がれば、こ
のまちももっと元気になれる
から。



よろず生産の神「陰陽石」に豊穡祈願

9月23日、「こばやし陰陽石まつり」が陰陽石自然公園などで開催されました。神事が行われた後、午前中には、地域住民らが東方運動場などで弓道、バタンクなどのスポーツ競技で交流。午後には、野外ステージで東方輪太鼓踊りなどが披露されました。



今年も赤い羽根共同募金はじまる

10月1日、赤い羽根共同募金厚生労働大臣メッセージの伝達式が行われました。社会福祉協議会種子田興市長が「住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、お互いを支え合う地域社会を築いていくことが重要」と話していました。



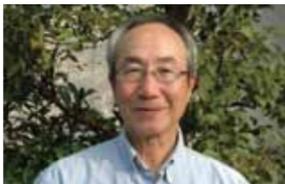
市民目線で市の事業を評価

10月1日、市の事業に対し外部から意見をもらう外部評価委員会が開催されました。今回は2つの事業を評価。評価の結果は、行政運営や予算などに反映していきます。会議は、残り4回開催予定で、誰でも傍聴ができますのでご連絡ください。(企画政策課 TEL 23-0456)



吉飼清勇さん人権擁護委員に再任

10月1日、人権擁護委員の吉飼清勇さんが法務大臣から委嘱され再任を受けました。任期は平成30年12月31日までの3年間。吉飼さんは子ども委員を担当しており、「相談日にお待ちしております」と話していました。



競技を楽しむ住民ら。途中、応援合戦も行われ大きな声援でにぎわっていました。また、会場では地域の物産展も行われました

地域で支えあうきっかけに 須木地区で運動会開催

9月27日、須木元気ふるさと大運動会(すきむらづくり協議会主催)が須木小学校グラウンドでありました。同協議会が住民が集い地域全体を支えあうきっかけを作ろうと、合併後10年ぶりに実施。住民ら約500人が参加し、10地区を4団に分け、リレーや団技で交流を深めました。



左から今西さん、肥後市長、慎太さん・絵美さん夫妻。協力隊の任期は最長3年で、前職の経験を生かし地域活性化に取り組んでいきます

小林に移住し、活性化を支援 地域おこし協力隊に3人委嘱

10月1日、都市部の人移住し地域活性化を支援する「地域おこし協力隊」に新たに3人が委嘱されました。商工観光課に細川慎太さん、野尻庁舎地域振興課に今西哲也さん、細川絵美さんを配属。隊員は、これまでの経験を活かし、さまざまな施策に取り組んでいきます。

秋の味覚求めて大賑わい すきむらんどで栗まつり

9月23日、須木の特産「すき栗」や地元の産物などをPRするイベント「すき栗まつり」が、すきむらんどなどで開催されました。目玉のクリ拾い体験では、多くの家族連れが生産農家4戸で収穫を体験。まつり会場では、魚のつかみ捕り、ステージイベントや物産展などが行われました。



多くの家族連れで賑わうすきむらんどのもつり会場。人気の生クリや、クリやユスなどの加工品を求めて1500人が来場しました

全日本ホルスタイン共進会 県代表として市から2頭出場

全日本ホルスタイン共進会の県代表を选考する予選会が9月25日、都城地域家畜市場で行われました。県内各地の酪農家が育てた乳用牛27頭が出場。県代表の9頭が決定し、うち市から、温水洋志さん(細野)と谷口俊文さん(野尻町三ヶ野山)の2頭が選出されました。2頭は10月23日~26日に行われる全日本共進会に出品されます。



谷口さん(写真左)、温水さん(右)。5年に1度開催されるこの会は、前回は災害などで中止となっており、今回が10年振りとなります



グループワークでは、「一人暮らしの高齢者が増える中、自分たちがしっかり地域を元気にしましょう」などの意見がでていました

地域を元気にしよう会発足 健康や福祉の団体が連携

9月15日、第1回地域連携助け合い(交流会)が中央公民館でありました。健康を視点を活動している団体の横のつながりを強めようと、市内の健康や福祉、スポーツに関する9団体90人が参加し、「地域で自分たちにできることはなにがあるか」をテーマにグループワークなどが行われました。



市長を訪問し、受賞を報告した大畑さん(写真中央)。「広報こばやし8月号」小林人では大畑さんを紹介していますのでご覧ください

少年補導員として防犯に尽力 大畑忠正さん防犯栄誉金章

9月24日、平成27年度全国地域安全中央大会が明治記念館(東京)で開催され、大畑忠正さん(野尻町東麓)が、防犯功労者(防犯栄誉金章)を受章しました。大畑さんは、32年にわたり少年補導員として地域の防犯に尽力。現在も、小林地区少年補導員連絡会会長として、地域の見回りや祭り時のパトロールなどを行っています。

文学者黒木清二さんの偉業をしのぶ

旧須木村出身の文学者黒木清次（1915～88年）さんの偉業をしのぶ「黒木清治文学碑祭」が10月3日、ままこ滝左岸にある文学碑前で開催されました。約145人が出席し、献花の後、黒木さんの詩を楽曲化した「朝の鶴」の合唱などが披露されました。



秀峰高の生徒ら市内16カ所を清掃

10月10日、小林秀峰高の生徒らが、「感謝の清掃」を行いました。いつもお世話になっている地域に感謝の気持ちを伝えることが目的。小林駅周辺や中央公民館、文化会館、市民体育館など市内13カ所のごみ拾いや草刈りなどを行いました。



地元の農産物や加工品を販売

10月10日から12日にかけて、第16回生駒ふれあいコスモス観光チャリティ物産展が生駒高原コスモホールで開催されました。物産展では、西諸地区の農作物や加工品などを販売。また、踊りや歌、楽器演奏など多彩なステージイベントも行われました。



自衛隊の関係団体が奉仕作業

10月17日、市自衛隊父兄会と防衛協会小林支部が市内の観光地など4カ所で奉仕作業を行いました。会員や現職自衛隊員やOBなど108人が参加。出の山公園、三之宮峡、本庄川河川敷、のじりこびあ環境広場の草刈りやごみ拾いなどを行いました。



のじり湖祭に約6千人訪れ 2000発の花火を楽しむ

10月10日、のじり湖祭（同実行委員会主催）がのじりこびあで開催されました。市内外から約6,000人が来場。ステージイベントや抽選会、打ち上げ花火が行われました。メインイベントの打ち上げ花火とレーザーショーが夜空を彩ると会場からは歓声と大きな拍手が起こっていました。



同祭りは8月に開催予定していましたが悪天候で中止。「地域を盛り上げたい」と実行委員会が企画し、開催することになりました

牛・豚の肉質競う県共進会 肉牛の部で坂下牧場に最高賞

10月20日、牛、豚の肉質を競う「第59回県畜産共進会」枝肉の部が（株）ミヤチク高崎工場でありました。肉牛の部では、出品された110頭全てが4等級以上（うち7割が5等級）という高レベルな争いに。結果、坂下牧場（坂下信雄代表・真方）が最高賞にあたる優等1席に、（有）馬場牧場（馬場りつ子代表・南西方）が同3席に輝きました。



市の畜産農家の肥育技術の高さを示した馬場幸成さん（写真左）と坂下さん（右）。「これからも関係者と品質向上に努めたい」と坂下さん



式典では、西小林中片ノ坂亜佑さん（写真上部左）と西小林小牧野文花さん（同右）が「平和への想い」の作文を朗読しました

遺族関係者ら800人が参列 忠霊塔で戦没者追悼式

10月2日、戦没者追悼式が忠霊塔前広場で行われました。塔には約1600人の戦没者が祭られており、式典には約800人が参列。遺族を代表して遺族協会の岡原信夫会長が「命をかけて戦い散った英霊を追悼し、戦後の発展を支えた先人へのご恩を忘れてはいけません」とあいさつしました。

看護医療専門学校の1期生 ナイチンゲール灯火に決意

10月9日、小林看護医療専門学校で1期生の誓いの式が行われました。4月に入学した学生40人がナイチンゲール像から受け取った灯火を手に、壇上に整列。ろうそくの明かりの中、「同じ志を持つ仲間と切磋琢磨し、より質の高い看護を提供できるように努めます」と誓詞を読み上げました。



自分たちで考えた誓詞を読み上げる生徒。能勢奨吾さんは「また頑張ろうと、気持ちの区切りができた」と決意を新たにしていました



同協議会前田博後会長は「梅雨の長雨心配されたが、その後天候に恵まれ出来はいい。多くの人に味わってほしい」と話していました

特産品のナシの出来競う 新興・新高の品評会

10月1日、西諸県農業改良普及センターで市果樹農業振興推進対策協議会とJAこばやし梨ぶどう生産部会による梨の品評会が行われました。

【以下結果・優等および金賞のみ・敬称略】
新興協議会…小原修一/JA…小原修一
新高協議会…永迫賢治/JA…永迫賢治



和やかな雰囲気の中でも、競技は真剣勝負。競技が終わると声援が送られるなど、会場は大いに盛り上がりました

老人クラブ会員1000人参加 スポーツで交流を深める

10月6日、第43回こばやし友愛クラブスポーツ大会（市老人クラブ連合会主催）が総合運動公園陸上競技場で行われました。市内のクラブ会員ら、約1000人が参加。9地区団に分かれ、ゲートボール、お手玉入れやビン倒しなどの競技で交流を深めました。【以下結果】優勝＝橙団（須木地区）

(独)防災科学技術研究所と協力し、防災に関するインターネットサイト「小林市ポータル」を実験的に運用しています。市内の自主防災組織が作成した防災マップなどを閲覧できます。市民協働による防災の取り組みをのぞいてみませんか。(問：小林市市民活動支援センターTEL 27-3177)



News 移住・定住政策
「ンダモシタン小林」
全国コンテストで特別賞



表彰式後、記念撮影。肥後市長（前列左から2番目）、高市早苗総務大臣（左から3番目）

地方への移住に関する情報を集めた総務省のインターネットサイト「全国移住ナビ」の全国コンテストで、市のPRムービー「ンダモシタン小林」が、動画コンテストの部で審査員特別賞に選ばれました。10月16日、同省大臣室で表彰式が行われ、肥後市長に表彰状が手渡されました。アクセス件数や「地域の魅力が伝わる」「知名度向上に貢献した」ことなどが評価されました。

News 官民連携
東京のアイデアを西諸に
新たな観光振興施策スタート

NTT データ・三菱地所の企業協力の元、東京の一般社団法人「エコツェリア協会」と連携した西諸の観光振興施策がスタートしました。第1回目のイベントとして10月5日、東京丸の内「東京と地方を編むアイディアソン」を開催。同協会の会員や西諸に縁のある企業人など80人が参加し、グループ討議や特産品を食す懇親会などを通して観光振興のアイデアを出し合いました。



100以上のアイデアが出されたグループ討議（左）。会場と中継で結ばれ、市民らが西諸の魅力を発信（右）

※市ホームページで詳細を紹介しています

News 協働のまちづくり
市協働のまちづくり推進委員会の委員11人に委嘱状を交付
次の世代、さらに次の世代を巻き込んだ取り組みを

市では、市民と行政の協働のまちづくりを進めるため、「市協働のまちづくり推進委員会」を設置しています。9月30日、委員が改選され、11人に委嘱状を交付。第1回目の会議で、「高齢者の知恵を地域活動に生かしたい」、「若者が参加しやすい事業を考えていきたい」などの意見が出されました。吉村秀昭委員長は、「活動の中心は高齢者が担っている。次の世代、その次の世代まで『まちづくり』にいかにか巻き込んでいけるかがこの委員会の役割」と話していました。



⑥委員には子育て世代も多く、親子で参加する委員もいました。⑥吉村秀昭委員長。

防災・防犯メール登録者数1万人目前！カウントダウン 10月23日現在：9960人

協働により「九州一 安心安全なまち 小林市」を目指して

こばやし協働 Info & News インフォ アンド ニュース

News にしもろ定住自立圏
地域間連携で地方創生
西諸の未来考えるフォーラム

西諸地域の地域活性化を考える「『にしもろ定住自立圏フォーラム』～西諸の地方創生～どうなる？にしもろの未来」が9月24日、文化会館大ホールで開催されました。西諸2市1町の住民ら約1000人が来場。講演や首長によるパネルディスカッションを通し、それぞれの強みを生かした地方創生のヒントを探りました。講演には(株)NTTデータの吉田淳一さんが登壇。外国人旅行者を呼び込む情報発信の大切さなどを訴えました。



NTTデータの吉田さんをコーディネーターに、首長らが意見を出し合ったパネルディスカッション

News 輝けフロンティアのじり
特定健診受診率向上のため
標語・キャラクターでPR



表彰を受ける杉元さん（左）と吉村さん（右）。作品は、特定健診のPRなどに活用していきます

輝けフロンティアのじりでは、野尻町区内の小中学生を対象にした特定健診受診率アップ推進キャラクターと標語を募集し、その表彰式が、9月20日、ゆ〜ばるのじりでありました。キャラクター部門では杉元稟佳子さん（紙屋小2年）が、標語部門では吉村唯吹さん（野尻中3年）が優秀賞を受賞しました。また同日、第7回ひがな花まつりも行われ、約2000人が来場。ミニ物産展やステージショーで会場を大賑わいしていました。

News 障がい者を支援する「カラザ」がNPO法人に認証



障がい者やその家族を支援する「カラザ」が、NPO（特定非営利活動）法人の設立認証を受けました。9月30日、認証書交付式を市役所で開催。設立代表者の上島秀一さんに肥後市長から認証書が手渡されました。上島さんは、「障がい者が生活しやすい地域を目指していきたい」と話していました。



1 毎日欠かさないストレッチ。「体を柔らかく保つことで怪我がしにくくなる」と西村さん
2 栄養管理のため、食事の記録を毎日つけている
3 九州大会の賞状とメダル

「最近、年齢とともに体力が落ちてきているのを感じている。その低下を少しでも緩やかにしたい。そして、100歳になっても元気に歩いて世界新記録を出したい。」
西村さんの競歩生活はまだまだ続く。一歩一歩確実に、「世界の頂点」を目指して。

こばやし霧島連山絶景ウォークで参加者と交流。「人と人とのつながりがなにより大切」と話す



7月12日の九州マスターズ陸上競技選手権・宮崎大会、10月18日の宮崎マスターズ陸上競技選手権大会の、75歳以上女子3000m競歩で立て続けに日本新記録を樹立

西村延代さん、75歳。7月12日の九州マスターズ陸上競技選手権・宮崎大会、10月18日の宮崎マスターズ陸上競技選手権大会の、75歳以上女子3000m競歩で立て続けに日本新記録を樹立

西村延代さんが競歩を始めたのは43歳のとき。きっかけは、平成5年に宮崎で開催された世界ベテランズ陸上競技選手権大会。夫・満征さんが、出場したのを見て「歩くなら私にもできるかも」と思いは軽い気持ちで始めた。満征さんは20代のころ、実業団の選手として活躍していた。そんな満征さんに

陸上競技の中で、最も過酷だといわれるスポーツ「競歩」。フォームに関するルールが厳しく、ゴールできかない人が多発する。そんな競技で、フォームの美しさを全国の選手から認められている人がいる。

西村さんが競歩を始めたのは43歳のとき。きっかけは、平成5年に宮崎で開催された世界ベテランズ陸上競技選手権大会。夫・満征さんが、出場したのを見て「歩くなら私にもできるかも」と思いは軽い気持ちで始めた。満征さんは20代のころ、実業団の選手として活躍していた。そんな満征さんに

基本のフォームを教わり、西村さんは成長していった。大会に出ると「ナイスフォーム」と応援席から声が聞こえるほどに。しかし壁にぶつかると、フォームは完璧になつたがスピードがなかなか上がらなかつた。そこで、全国各地で行われる大会に出場。トップの選手らと交流し、歩き方や練習方法を学んだ。「人とのつながりをもつことで成長できる」。学んだことを練習の中に取り入れ歩き続けた。

その成果が出たのは、平成11年に熊本で開催された全国大会。「それまで目標にしていた選手に初めて勝てたんです。競歩をやっていて良かったと心から思いました」。この大会で初めて日本一になった。

また、西村さんは毎年、2月に開催されるこばやし霧島連山絶景ウォークにスタッフとして参加している。「競歩とは違った楽しみ。ゆっくり景色を見ながら歩くのもいいですね。歩く楽しさを実感させてくれる大会です」と笑顔を見せる。

100歳になっても 元気に歩いていた そしていつか世界記録を

競歩 75歳以上女子 3000m 競歩
日本新記録を樹立

西村 延代 さん



小林校区が6連覇。

10月11日、第49回こばやし大運動会が市総合運動公園陸上競技場で開催されました。荘厳な紙屋小学校の紙屋城攻め踊り、小林ジュニアマーチングバンドと細野中吹奏楽部バンドによるマーチング演奏で開幕。各校区の代表がリレーや団技で白熱したレースを展開しました。また、全国トップレベルの秀峰高校新体操部の演舞のほか、小林高校男・女駅伝部による模範走も。結果は、小林校区が優勝。6連覇を達成しました。躍進賞は、4位から9位に順位を上げた栗須校区、開会式優秀賞は、永久津校区が獲得しました。【以下、結果】
●順位 優勝：小林校区（685点）準優勝：南校区（491点）3位：永久津校区（490点）4位：栗須校区（413点）5位：西小林校区（370点）6位：三松校区（369点）7位：細野校区（368点）8位：東方校区（358点）9位：紙屋校区（347点）10位：野尻校区（304点）11位：須木校区（256点）12位：幸ヶ丘校区（243点）
●開会式優秀賞：永久津校区 ●躍進賞：栗須校区（9位→4位）

躍進賞は栗須校区、

開会式優秀賞は永久津校区が獲得



みんなが主役。カメラがとらえた名場面



Photo Report 第49回こばやし大運動会

地域の名誉かけ躍動



119番だより



中央消防署 Tel 23-2013

インフルエンザ流行の時期がやってきます



火災・救急発生状況

種別	9月	累計	昨年
建物	1	17	+9
林野	0	3	+1
車両	0	1	±0
その他	0	3	-1
救急	151	1388	+64

インフルエンザに気を付けて

インフルエンザの患者数は12月から3月にかけて最も多くなります。原因は、「湿度が低く乾燥した冬は、空气中に漂っているウイルスが長生きできる」、「乾燥した冷たい空気でのどや鼻の粘膜が弱まっている」、「年末年始の人の移動でウイルスが全国的に広がっている」などがあります。これらの原因が重なり、流行しやすい時期になっています。症状は、風邪とあまり変わりませんが、朝から38度以上の発熱があった場合は要注意です。

日常でできる予防・対策

- ①栄養と休養を十分に取り、体力をつけ抵抗力を高めましょう。
- ②外出時にはマスクを着用し、極力人ごみを避けましょう。
- ③適度な温度、湿度を保ちましょう。(55～60℃を保つことが有効です)
- ④ウイルスは、室内にも漂っています。外出時だけでなく、こまめに手洗いうがいをしましょう。
- ⑤今年から、インフルエンザのワクチンが1種類増え、4価ワクチンになりましたので早めの予防接種をお願いします。

110番だより



小林警察署 Tel 23-0110

インターネットの安全な利用のために



交通事故発生状況

種別	9月	累計	昨年
人身	27	224	+12
物損	69	665	-6
死者	0	0	-2
負傷者	33	268	+30
全国死者	2915	(昨年同月比 +25)	

子どものスマートフォンに「フィルタリング」を

インターネットの世界には、有害な情報があふれています。子どもがインターネットで有害な情報に接することは、犯罪に巻き込まれる原因にもなります。

子どもにスマートフォンを持たせるときは、携帯ショップでフィルタリングをかけてもらい、有害なページにアクセスできないようにしましょう。

また、現在は音楽プレーヤーやゲーム機でもインターネットが使用できます。子どもに買い与えたもので、子どもが何をしているのか感心を持つようにしましょう。

特殊詐欺被害防止について

現在、次のような特殊詐欺の被害が多数出ています。被害に遭わないようご注意ください。

- アマゾンギフト券で振り込んでください詐欺です。
- 市役所職員をかたり、マイナンバー制度のためと偽り、個人情報情報を聞き出す電話は詐欺です。

知恵袋

毎食W、ベジダブル

健康推進課
管理栄養士
有村 江美



み なさんは野菜を毎日、毎食、食べていますか？日本人の野菜摂取量は271.3g（平成25年国民健康栄養調査：厚生労働省）。一方、宮崎県は240.2g（平成23年度県民健康・栄養調査：宮崎県福祉保健部）であり、宮崎県は全国と比べて摂取量が少ない状況です。

野菜は私たちの体の内側も、そして外側もキレイにしてくれる働きがあります。食物繊維は腸のお掃除担当、ビタミン類は美肌担当です。もちろん、健康のためには野菜だけではなくバランスのよい食事が基本です。最近は手作りのスムージーやジュースで野菜を摂られる人も多いようです。ジュースにすることで、手軽にたくさんの野菜を摂取することができます。しかし、使えるのであれば、自分のお口や歯を使って細かくする方が、肥満予防にも、

認知症予防にも、むし菌予防にも、効果的です。目標は1日350g。毎食小鉢で2皿、1日6皿が目安です。旬のものを中心に、いろいろな野菜を取り入れましょう。

毎月「ヘルスメイトさんおすすめ元気アップメニュー」（下のコーナー）でも野菜中心のレシピを紹介しています。また、インターネット上で、料理レシピサイトのクックパッドにも「小林市公式キッチン」を掲載していますので、是非ご覧ください。「小林市公式キッチン」で検索できます。

小林市ではおいしい果物がたくさん採れます。果物も野菜と同じような働きがあります。ただし、旬のおいしい、甘い果物には糖分も多く含まれています。食欲の秋、おいしいからとつい食べ過ぎてしまわないように気をつけたいですね。



ヘルスメイト
志水 ミチコちゃん

1日に野菜料理を小鉢で6皿食べましょう。目標350g!!

ヘルスメイトさんおすすめ 元気アップメニュー Vol.097



とろり豆乳スープ

1人分のエネルギー
98kcal
塩分 1.0g

●材料（2人分）

- ・里イモ……中2個（100g）
- ・たまねぎ…中1/2個
- ・にんじん…中1/4本
- ・しめじ……1/3株
- ・コーン缶…大さじ1
- ・かいわれ…適量
- ・水……………150ml
- ・無調整豆乳……150ml
- ・コンソメ顆粒…小さじ2
- ・塩……………少々
- ・こしょう……少々

●作り方

- ①里イモ、たまねぎ、にんじんは、煮やすく、食べやすい大きさに切る。しめじは、石づきを取り、ほぐして、横半分の長さに切る
- ②鍋に、水、野菜を入れ煮る
- ③野菜が煮えたら、豆乳、コンソメを加えて、ひと煮た

ちさせ、塩・こしょうで味を調える。

- ④器に注いで、コーン、かいわれを盛りつける。

●ワンポイント

里芋の特有のぬめりは、便秘予防、老化防止、胃の粘膜を保護したり、肝機能を高める効果があります。



EDUCATION

地域とともに歴史をきざむ ～幸っ子の輝かしい未来のために～ 幸ヶ丘小学校

本校は、今年度の児童数が13人、3学級の小さな学校です。生駒高原のすぐ下に学校があり、菜の花やコスモスの時期になりますと、普段は静かな通学路も大勢の観光客で賑わいをみせています。また、多くの木々に囲まれます。花いっぱい学校でもあります。



④こすも〜ピック2015 ⑥幸ヶ丘太鼓

開催の県の「みどりの少年団総合研修大会」でも演奏し、参加していた人たちから大きな拍手をもらっています。学習活動だけではなく、休み時間なども児童みんなで運動場で駆け回っており、昼休みになるのを心待ちにしています。鬼ごっこやサッカーなど全学年混ざって、汗びっしょりになるまで、楽しく遊んでいます。特に今年度は、全員が「一輪車」に挑戦しています。



SPORTS

スポーツ競技団体の紹介⑤

小林市ミニテニス協会

現在、会員110人12チームが所属しています。市内の大会や県大会などにも出場。公認指導者もいるので、初心者にもわかりやすく指導できます。興味がある人は、気軽に連絡ください。

- ◆練習日時・場所 協会事務局に問い合わせください。市内のチームを紹介します。
◆申・問 市ミニテニス協会事務局 Tel 23 - 7201 (担当：八重尾)



ラリーズの皆さん

小林ソフトテニス連盟

西諸のメンバー約10人で活動しています。県大会や市大会にも出場。老若男女問わず、随時メンバーを募集しています。初心者にもわかりやすく指導します。私たちと一緒に汗を流してみませんか。

- ◆練習日時 毎週日曜 13時30分～16時30分
◆練習場所 市総合運動公園テニスコート
◆申・問 半田 義明 Tel 090 - 9571 - 4954



小林ソフトテニス連盟の皆さん



祝！小林の財が宮崎県の財になりました！！

Vol.63



1 二原遺跡展の様子。2 火おこし体験。3 古代衣装の試着。4 勾玉作りに挑戦。

真 方地区の二原台地にある二原遺跡公園(史跡名称・東二原地下式横穴墓群)が平成27年9月7日に小林市指定史跡から宮崎県指定史跡になりました。これは市を代表する史跡がその歴史の価値やこれまでの保護や活用の内容が評価され、宮崎県を代表する史跡になったということです。
東二原地下式横穴墓群は、古墳時代の地下式横穴墓という南九州独特の墓制が16基発見され、円墳が1基確認された遺跡です。地下式横穴墓の中からは、鉄剣や鉄鏃といった当時としては貴重な鉄製品が多く出土し、それ以外にも銅鏡や貝輪などの珍しい装飾品も出土しました。人骨も22体分発見されています。二原遺跡公園は、発掘調査が行われた16基の地下式横穴墓のうち2基を発掘調査当時のままの状態で見学することのできる史跡公園です。毎月第3日曜日の午前中に公開日を設けているほか、毎年公園内で『二原遺跡展』を行なっています。
今年は、9月19日～21日に行い、勾玉作りや火おこし、古代衣装試着体験などを企画し多くの人が来ていただきました。まだ、見たことのない方は、一見の価値があります。みなさん郷土の古代ロマンを感じてみませんか？

国際交流『シャネットの 徒然なるままに』 WORLD

『魔法のお話し』

Vol.29

度々、「日本にきてびっくりしたことは？」と聞かれますが、その場で思いつかないことがあります。トイレが自動的に蓋を開けてくれたりすること？どうでもいいですよ。緑茶がこんなにも美味しいこと？まあね。湿度がすごいこと？うーん。でもたまにはあります。びっくりすること。今年の10月に入ってから、10月にも人事異動があったりすることを聞いて「だった、だった！異動制度がカルチャーショックだった!!」と思ひ出しました。
異動制度は、ドイツにはないです。自ら頼めば、異動は可能ですが、定期的な異動はありません。始めての人事異動を経験したとき、目を丸くして、「異動はなぜあるんですか？」と、周りに聞いてみました。「普通ですよ。」とか「昔からありますからね。」とか「ドイツにはないですか？」などで、かわされました。
ネットで調べてみると、多様な目的があるみたいです。将来の幹部を育てるために、いろいろな職務経験をさせた



関係ないですが…えびの高原は、今気持ちいいですよ

りすることもあれば、権限の独占を防ぐためにもあるそうです。強烈な肉体面や精神面の負担が長く続かないためだったり、マンネリ化を防ぐためだったりします。
でもドイツには人事異動がなくても、以上のことを防いでいます。異動でどんなにいいことがあったとしても、家族がバラバラになることは償えません。特に、こんなに休みの少ない国では、日常生活を一緒に送らないと、大きく損します。単身赴任している方々、よく我慢できていますね！私なら、単身赴任は考えられません。

こばやし冬まつり 2015



- ▼日時：11月23日（月曜・祝日）
17時30分～19時
- ▼場所：小林駅前ロータリー、駅南公園
- ▼内容：イルミネーションの点灯式
ステージイベント など
- ▼イルミネーション点灯期間：
平成28年1月8日（金曜）まで
18時～22時（駅南は21時まで）
- ▼問：小林観光協会 Tel. 22-8684

こばやし秋まつり 2015



- ▼日時：11月23日（月曜・祝日）
10時45分～16時30分
※少雨決行、荒天中止
- ▼場所：小林市街地をメインとする国道221号線
- ▼内容：市内各団体によるダンス、みこし、太鼓などの披露。農畜産まつりも同時開催し、宮崎牛などを煮込んだ「こすもす大鍋」の販売や物産市もあります。
- 秋まつり総おどりに向けた講習会を行います。
- ▼日時：11月12日（木曜）、21日（土曜）19時～
- ▼場所：中央公民館 大集会室
- ▼問：まつり小林実行委員会 Tel. 24-1920

こすも〜の

おでかけガイド



こばやし秋・冬まつり 2015 開催!!



Kobanabi

図書館からのお知らせ

新・図書館情報システム

11月3日（祝）より小林本館、11月4日（水）より須木分館・野尻分館の図書館情報システムが新しくなって稼働します。今後はインターネットによる更なる充実したサービスを順次開始する予定です。

稼働後しばらくは、市民の皆様にご迷惑をおかけすることがあると思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今月の著者紹介

星新一氏の作品を展示しています。（一般閲覧室のコーナーにて）

【問】 詳細は図書館カウンターへおたずねください
図書館 22-7913

小林市立図書館

問：22-7913

◆今月のおすすめ ～児童書～



「うそ」
作：中川ひろたか
絵：ミロコマチコ
発行：金の星社

◆今月のおすすめ ～一般書籍～



「地方創生ビジネスの教科書」
監修・解説：増田 寛也
発行：文藝春秋

◆今月のおすすめ ～一般書籍～



「人工知能 人類最悪にして最後の発明」
著者：ジェイムズ・バラット
訳者：水谷 淳
発行：ダイヤモンド社

◆今月のおすすめ ～一般書籍～



「犬の掟」
著者：佐々木 譲
発行：新潮社

◆今月の一冊 ～一般書籍～



「左近 上・下」
著者：火坂 雅志
発行：PHP研究所

著者急逝のため、絶筆となった力作長編の上下巻

11月の休館日と開館時間

【本館】1～2日と毎週月曜

◆開館時間

9時～19時

日曜および祝日は17時まで

【須木分館・野尻分館】

1～3日と毎週月曜・祝日

◆開館時間

・須木：9時～17時

・野尻：10時～18時30分

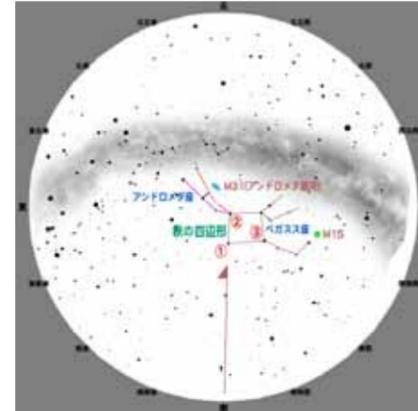
※日曜は17時まで

毎週土曜は新刊本の入荷日です。

でかけたくなる情報が満載！

今月の **こばなび**
Kobanabi

今 月は中旬くらいまでが月明りに影響を受けにくいので星座や天体を楽しむ絶好の時期になります。星図をご覧ください。この星空、月の始めは22時ごろの様子になります。南を向いて大きく顔をあげていきます。頭の上が近づくところに①と②の星が見えてきます。見つかったら③の星を探します。秋の四辺形がわかりましたね。広がりながら、②の星から北東方向にピンクの星の並びを辿ります。星が明るいので容易に見つかりましたね。②に戻って、今度は赤の線を辿って星の並びを見つめます。月明かりがあるときには見つけにくい明るさの星たちですが、ピンクの線に沿って見つけましょう。再び②へ。この星から3番目の星同士を黒の線で結んだように見ると、なんと英語のアル



11月15日21時頃の秋の星空

ファベットのAができあがりました。アンドロメダのAというわけです。お馬さんがひっくり返ったようなベガス座には、おびただしい数の星が集まった球状星団のM15があります。大型望遠鏡で眺めるこの天体には感動されることでしょう。また、アンドロメダ座のM31銀河は、空の条件が良いところでは肉眼で見ることが出来ます。私たちの地球をはじめとした太陽や星座の星たちを非常に遠くから眺めることができたとしたら、このように見えるとされる2000億個以上の星が集まった天体です。

天空の羅針盤

秋の星空探訪Ⅱ

問：北きりしまコスモドーム Tel. 27-2468

お知らせ：今月の観望会は毎週土・日の夜19時～、20時～、21時～。休館は3日（火曜）を除く毎週火曜と4日（水曜）。

Kobanabi

▼平成27年11月29日（日）大ホール 小林女声コーラス 結成40周年記念演奏会

●内容＝歴史ある小林女声コーラスが結成40周年コンサートを開催します。小林市民吹奏楽団、オカリナサークル「すみれ」も賛助出演します。

●時間＝開場 13時30分
開演 14時

●入場料＝大人：800円（当日1,000円）

中高生：400円

小学生以下：無料

※全席自由

●主催・問＝小林女声コーラス

Tel. 0984-27-1606（池田）

▼平成27年12月1日（火）小ホール 12月4日（金）小ホール

内之倉勝哉テノールリサイタル ～ふるさとへ贈る歌 Vol. 2～

●内容＝国内外で躍する小林市出身テノール歌手の内之倉勝哉さんのソロリサイタルです。

●時間＝開場 18時 開演 18時30分

●入場料＝2,000円（当日2,500円）

学生（小学生～大学生）500円

小学生以下 無料

※全席自由

●主催・問＝内之倉勝哉テノールリサイタル実行委員会 Tel. 0984-22-6807



小林市文化会館

イベント情報

問：23-7400

休館日：【文化会館】毎週月曜（祝祭日の場合は翌日）

今月の **こばなび**
Kobanabi

でかけたくなる情報が満載！



我が脳や鶏頭花の如ありたし 小林合歓の会 内田トシ子
 鶏頭燃ゆるこが正門藩校跡 小林合歓の会 清本幸子
 鶏頭の花整列し里の道 小林合歓の会 後野美美子
 角橋に通夜の矢印昼の月／歩道橋猫走る後我渡る 上久保年治
 コンバイン音をよこめに掛干する 野尻 山茶花
 薔薇園に花見に行けば人ら皆バラの香りに包まれてをり 坂上正子
 戦争の苦難を乗り越え生きて来ぬ平和の御代に米寿迎えり 真方 柳田俊子
 近ずけば視力視力とそればかり免許更新胸撫で下ろす 南西方 木佐貫久江
 引越し後の花壇のエビネ蘭黄色の花が寂しさ誘ふ 細野 前満英子
 あの時のあのところうすればよかつた秋の一日思索にふける 細野 元日田美智子

よもやまトーク

四六山話

た またま本誌を手にしユーチューブのンダモシタン小林を拝見いたしました。市が作ったとは思えない。CMの様にはすばらしい出来で次の作品が楽しみです。移住のキッカケになるかも。でも、今ある魅力が叫ばれていますが、今ある魅力をいかにアピールできるか生かせるかにかかっているのでしょうか。雇用を作り人の流れを作り若い人の希望を叶え地域間が連携する小林の未来を願っています。頑張ってください。
 (みらいさん＝熊本東区) ありがとうございます。小林を

知ってもらうだけでは、定住人口や交流人口の増加に向け、市を上げて取り組んでまいります。

スイーツ&フルーツめぐり

この企画は私たち女子にとっては本当に嬉しいです。ワンコイン500円で旬の秋の味覚が堪能できるのは魅力です。早速参加店舗を調べおすすめスイーツをチェックしました。友達誘って次の女子会は決まりました。
 (T. Hさん＝野尻町東麓)

500円で3つのお店のオススメ商品が楽しめるのは、とてもお得ですね。あまりいいスイーツをお友達と楽しんでください。



田地 祐造 隊員

この前 NHK の全校放送に出演しました！小林サポーターの母も喜んでいました。



アカリンドニをご存知でしょうか？2010年ごろから飛べないニホンミツバチが巣の周辺を歩き回る現象が東日本を中心に広がっています。九州は未発生でしたが、今年6月に長崎で検出。アカリンドニは、ミツバチに寄生するごく小さいダニです。寄生されたら羽根の動きが悪くなり飛べなくなり。羽根を震わせて温度を上げることもできなくなり越冬も難しく、「ニホンミツバチ養蜂研究会」に参加して生態や対処法などを学んできました。ツマアカスズメバチとともに近くにある脅威として認識し、心構えをしましょう！



少し前になりました。このCLUBは、市民の方ももちろん、市出身や小林にゆかりのある人・小林が好きで高専3年生以上なら誰でも会員になれます。入会した人は、初回特典としてチョコメグツズや会員証が送付されます。また、年に2回の抽選会やふるさと納税のキャンペーン先行案内などお得なことが盛りだくさん。会員証もゴールドでカッコよく仕上がっています。ぜひ皆様もこの機会に会員になってみてはどうでしょうか？

私も市内外の方にPRし、多くの人に申し込んでもらえるように発信していきます！！



伊藤 葵 隊員

POST CARD

お手数ですが52円切手をお貼り下さい

886-8501

小林市役所 企画政策課
 広報こばやし編集室 行

(広報こばやしNo.116 2015.11月号)

フリガナ
 ご氏名

(イニシャルまたはペンネームも記入ください)

ご住所

電話 ()-()-()

興味を持ったコーナー3つ

①

②

③

クイズの答

広報クイズ

問題：テーマは、「小林の人」と「小林の風景」。「撮りつけ！小林〇〇コンテスト」。
 ◆ヒント：2ページから探してください。
 クイズの答・興味を持ったコーナー3つ・住所・氏名・電話番号を明記して応募してください。今月は、抽選で10人に図書カードをプレゼント。
 【締切】11月19日(木曜)〔当日消印有効〕
 応募は一人1枚まで。広報こばやし10月号のクイズの答えは「ンダモシタン」でした。抽選の結果、正解者の10人に景品を贈りました。
 ※プレゼントを提供くださる方も募集しています。
 【宛先】〒886-8501 (住所不要) 小林市企画政策課広報
 FAX：25-1037 E-mail：info@city.kobayashi.lg.jp

人のうごき (小林市の人口)

人口	46,419人	(-46, -461)
男	21,639人	(-29, -244)
女	24,780人	(-17, -217)
世帯数	19,859世帯	(-4, +31)
平成27年10月1日現在現住人口		(前月比、前年同月比)
現住人口：国勢調査人口(平成22年10月1日現在に実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。		

広 報こばやし、いつも拝見しています。いいなと思っております。ヨ！それはいろいろと知らなかった事が実に分かりありがたいです！小林マンマルシェ開催他全々しりませんでしたネ！グルメ

よもやまトーク 四六山話

このコーナーでは読者の皆さんからのお便りや投稿をお待ちしています。ハガキ、FAX、Eメールなどふるってご参加ください。

9月の初旬に大阪から娘が帰省しました。仕事で疲れて夜空を見上げることがないだろうと思いきや、親子でコスモドームに行き「星空の夕べ」「星のソムリエ」の説明を受けた。県内に2人しかいない星のソムリエ。小林の美しい星空を眺めると、心が洗われ気分がスッキリしますね。

でもサニーサイドで商品化、販売でグルメコンテストがMR T m i c cで開催され2位の成績すごいです！野菜たっぷりヘルシータコス食してみたいですネ！ (T. Rさん＝真方)
 野菜たっぷりヘルシータコスは、サニーサイドさんでいつでも食べることができます。とてもおいしいのでぜひ一度ご賞味ください。

お便りってます

- ①すくすく(3歳未満)…お子さんの写真に名前、ふりがな、性別、誕生日、コメント(40字以内)、住所、保護者名を添えて送付ください。
 ※すぐには掲載できない場合があります。
- ②よもやまトーク…広報紙の感想や最近思うこと。短歌や俳句、イラストや写真など。
- ③疑問質問Q&A…わからないことやちょっとした疑問、気付いたことなど。
 ※いずれも氏名・住所・連絡先を記入ください。左頁の広報クイズにもレッツトライ！！

環霧島情報

霧島山を取り巻く宮崎・鹿児島両県の5市2町で構成される環霧島会議。県境を越えて連携し、地域活性化を図っています。ここでは、環霧島会議の活動内容や主催イベントなどを紹介します。



ぐるっと環霧島スタンプラリー

霧島を囲む5市2町の観光地65ヶ所を回るスタンプラリーを開催しています。3市町のスタンプを集めたら応募が可能。スタンプの数に応じて応募できる賞品が変わります。この機会に、「まだ行ったことがない」、「行ったことがあるけど、また行ってみたい」霧島地域の観光地を巡ってみてはいかがでしょうか。

■実施方法

スタンプラリー用リーフレットにある専用の応募ハガキにスタンプを押し、必要押印数以上が集まったら応募できます。

■実施期間



平成28年3月4日(金曜)
※3月4日の消印有効

■抽選方法

集めたスタンプの数に応じて、上期、下期の2回に分けて抽選を行います(上期は終了)。上位の抽選に漏れた人も下位の抽選対象となります。また、特別賞の抽選はA賞、B賞、C賞の抽選で漏れた人から再度実施します。

■賞品

- ▼A賞(全7市町のスタンプで応募できます)
 - 2万円相当賞品(7本)
 - ▼B賞(5市町のスタンプで応募できます)
 - 1万円相当賞品(7本)
 - ▼C賞(3市町のスタンプで応募できます)
 - 3千円相当特産品など(7本)
 - ▼下期特別賞 まほうなべ(1本)
- 問
・商工観光課
Tel.23・1174

募集

からいも交流・春ホ ストファミリ

日本の大学にいる外国留学生を、ホストファミリとして受け入れてみませんか。

◆受入期間

平成28年3月13日(日曜)～27日(日曜)

◆申込締切

平成28年1月20日(水曜)

◆申込方法

電話で問い合わせください。

●申・問

・NPO法人からいも交流
Tel.090・2514・4615

講座・催し

シヤネットとゲーム 遊び

国際交流員のシヤネット(ドイツ出身)と一緒にドイツのゲームをしながら、楽しい時間を過ごしましょう。お気軽に申し込みください。

◆日時

12月4日(金曜) 19時～21時

◆場所 中央公民館

◆応募資格

市内在住または在勤の人 ※年齢は問いません。小学生以下は保護者同伴で申込みください

◆応募方法

電話で申込みください。

◆参加負担金 無料

◆定員 15人

※応募者多数の場合は抽選になります

◆申込締切

11月25日(水曜)

●問・申

・社会教育課
Tel.22・7912

福祉しよっぷ

障がい福祉サービス事業所などで作られた製品を展示・販売し、障がいについての理解促進を図るため、福祉しよっぷを開催します。

◆日程

11月20日(金曜) 10時～14時

※商品が売り切れ次第終了

◆場所

市役所本庁舎 正面玄関前 (特設テントにて)

◆販売品目

クッキー、パン、ドレッシング、手工芸品など

●問

・福祉課
Tel.23・0111

クリスマスリース作り講座

クリスマスに手作りリースを飾りましょう。

◆日時

12月1日(火曜) 19時～21時

●場所 中央公民館

◆対象

市内在住または在勤で60歳未満の人

※上記以外の人も受け付けますが、申込多数の場合は対象者を優先とし、抽選

◆費用 500円

※教材費は別途必要です

◆定員 10人

◆申込締切 11月24日(火曜)

◆申込方法

電話で申し込みください。

●問

・中央公民館
Tel.22・3482

【都城市】

EV 環霧イベント

島津発祥まつり

都城市は、「島津発祥の地」。伝統と文化、史跡を知り、顕彰し、活用するため「島津発祥まつり」を開催します。



●内容=明道館パレード、抽選会、ステージイベントなど ●日時=11月23日(月曜)11時～17時 ●場所=神柱公園多目的広場ほか ●問=島津発祥まつり実行委員会 (Tel.0986-51-5501)

【えびの市】

EV 環霧イベント

田の神さあの里産業文化祭

収穫祭と教育文化の成果を一同に披露するイベント。市の特産品など物産展ほか、郷土芸能の披露などが行われます。



●内容=物産展、郷土芸能、分化作品の展示など ●日時=11月14日(土曜)、15日(日曜)9時～16時 ●場所=えびの市文化の杜 ●問=えびの市企画課 政策係 (Tel.35-1111)

新田原エアーフエスタ2015

◆日時

12月6日(日曜) 8時15分～15時

◆場所

航空自衛隊新田原基地および周辺空域

◆主要イベント

- ①基地所属航空機(戦闘機等)による飛行展示
- ②ブルーインパルスによる曲技飛行
- ③陸・海・空自衛隊機、装備品の地上展示
- ④各種アトラクション

◆入場料 無料

◆航空祭用駐車場(基地内) 基地内には一般車両(2輪車含む)駐車場はありません。臨時駐車場をご利用ください。基地内には、乗客同乗の大型バス、マイクロスコープは

駐車可能ですが、駐車場には限りがあります。満車になり

しだい臨時駐車場をご案内する

場合がありますので、あらかじめご了承ください。

詳しくは、基地ホームページを確認ください。

◆その他

・混雑が予想されるのでなるべく公共交通機関を利用ください

●問

・基地周辺の路上(県道、市道、農道、私道など) 駐車や私有地への立ち入りは慎んでください

●問

・基地周辺の道路は、交通規制がおこなわれます。係員の誘導に従い通行ください

●問 航空自衛隊新田原基地
Tel.0983・35・1121

【お詫びと訂正】

10月15日号の7ページに掲載しました「県の最低賃金改定」に誤りがありました。正しくは次のとおりです。

(誤) 時間額683円 → (正) 時間額693円

お詫びして訂正いたします。

●問 商工観光課 Tel.23-1174

保健・福祉

11月は児童虐待防止
推進月間

平成27年度推進月間標語

「もしかして」あなたが
救う 小さな手

近年、児童虐待に関する相談や事例が増えています。虐待による死亡事件など悲しい事件も発生しています。児童虐待防止法では、虐待を受けたと思われる子どもを発見した場合、速やかにこれを通告しなければならぬと定めら

れています。

虐待とは

身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、ネグレクト(育児放棄など)があり、それらで子どもが苦痛を感じていれば虐待となります。「虐待を受けているのでは?」と思われる児童を発見したときには、ひとりで悩まず、勇気をもって相談窓口にご相談ください。匿名でも受け付けています。

◆相談受付

平日の8時30分~17時15分

●相談先・問

- ・都城児童相談所
Tel 0986・22・4294
- ・小林警察署

家族介護者の集い

小林市地域包括支援センターでは、介護をしている人の心身のストレス緩和と活力につなげるため、「家族介護者の集い」を開催しています。12月は次の内容で開催します。介護に関するご質問、お悩みのある人、また、今までこの集いに来られたことのないご家族もこの機会をぜひご利用ください。

◆日時

12月19日(土曜) 10時~12時

◆場所

地域包括支援センター(八幡原市民総合センター内)

◆内容

茶話会(忘年会)

◆費用

食事代実費

◆申込締切

12月7日(月曜)

◆申込方法

電話で申し込みください。

◆問

小林市地域包括支援センター
Tel 25・0707

- ・小林市家庭児童相談室
Tel 23・0110
- ・子育て支援課
Tel 23・4319
- ・子育て支援課
Tel 23・1278

時間外急病診療電話案内

Tel 23-8212

平日夜間 19時から22時まで

日曜・祝日 9時から12時まで

(日曜・祝日は、原則小児科)

※医療機関を案内するもので、病気に関する相談を受けることはできません。

小児救急医療電話相談

Tel # 8000

365日 19時から翌8時まで

ダイヤル回線からは

Tel 0985-35-8855

※明らかに緊急を要する急病の場合は、119番をご利用ください。

案内

検察審査員候補者の
選定

検察審査会制度とは、検察官が被疑者(犯罪を犯した疑いのある人)を不起訴処分にしたことが正しかったのかを、国民代表の11人が審査する制度です。検察審査員候補者は、選挙権を持っている国民の中から「くじ」で選ばれます。平成28年度の候補者に選ばれた人は、11月中旬ごろに検察審査会事務局から「検察審査員候補者名簿への記載のお知らせ」を送付しますので、ご協力をお願いします。

●問

・宮崎検察審査会事務局
Tel 0985・68・5120

労災職業病相談会
(無料)

じん肺・アスベスト・振動障害・騒音性難聴などの労災職業病相談会を開催します。

◆日時

11月21日(土曜)
12時30分~15時30分

◆場所

中央公民館 第1研修室

◆対象者と相談内容

①建設業、林業、工事現場等で働いたまたは現在働いている人を対象とした、じん肺、振動障害、アスベスト、騒音性難聴などの無料健康相談と労災申請などのアドバイス
②建設関連の個人事業主(大工や電気工事業者など)の労災保険、健康保険、建退共などの相談

●問

・建交労宮崎農林支部
Tel 0985・77・4807

小林看護医療専門学校
第1回翔凜祭

小林看護医療専門学校で、第1回翔凜祭(学校祭)を開催します。

◆日時

11月23日(月曜) 10時~15時

◆場所

小林看護医療専門学校

◆内容

模擬店、血圧体験、高齢者体験など

●問

・小林看護医療専門学校
Tel 27・3010

市ホームページバナー広告

市では、自主財源確保のため市のホームページに掲載するバナー広告を募集します。

◆広告の位置

「くらし」と「観光」のページの下部

◆広告掲載料

- ・事務所を市内に有する企業 月額5千円(税込)
- ・事務所を市内に有しない企業 月額1万円(税込)

◆申込用紙配布場所

企画政策課
※市ホームページからもダウンロードできます

◆申込方法

申込用紙に必要事項を記入して、バナー原稿を添えて企画政策課まで郵送または持参ください。

◆申込締切 随時

※詳しくは、市ホームページを確認ください

●申・問・企画政策課 Tel 23-0456

〒886-8501 小林市細野 300番地



投稿お待ちしております

掲載希望募集中です。3歳までのお子さんが対象。写真、氏名、ふりがな、性別、誕生日、保護者氏名、コメント(40字以内)を添えて送付ください。対応の携帯端末をお持ちの方は、右の2次元コードから小林市のメールアドレスにアクセスできます。



大村 祐翔 くん
平成27年5月19日生

困った眉毛の祐翔くん(笑) いつもカワイイ笑顔に癒されます♪

父: 正さん 母: 裕美さん



はやしえいと
林 瑛心 くん
平成27年3月20日

来月から保育園(^_^) 頑張っー! これからも元気でニコニコでいてね♡

父: 秀樹さん 母: 里恵さん



うえかりや しん
上 仮屋 信龍 くん
平成25年8月6日生

人見知りの激しい信くん(´△`)... そげなこっじゃイケメンも台無しじゃがねえ(^w^)

父: 茂さん 母: サラさん



いけだ かえで
池田 楓 ちゃん
平成26年11月16日生

いっぱい食べて、いっぱいねんねして、いっぱい遊んで、元気に大きくなってね♡たくさん幸せつかむんだよ♡

母: 磨美さん



なかくぼ ひより
中 窪 陽葵 ちゃん
平成27年7月30日生

太陽のように明るく元気に向日葵のようにのびのびと育ちますように。生まれてきてくれてありがとう♡

父: 悠矢さん 母: 捺美さん

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	11月15日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	11月19日(木)	本庁4階大会議室	10:00～15:00	予約:都城年金事務所

都城年金事務所 Tel 0986-23-2571

その他の行事・イベント

「二原遺跡公園公開日」

11月15日(日)
9:30～11:30

[場] 二原遺跡公園

「2015 野尻町

イルミネーション点灯式」

11月29日(日)

18:00～

期間は、1月9日(土)まで

[場] 野尻庁舎玄関前



税・保険料の納付期限

※納期限は 12月25日(金)です。

固定資産税・都市計画税(4期)

国民健康保険税・介護保険料(7期)

後期高齢者医療保険料(6期)

農地移動申請

場所 農業委員会事務局

時間 8:30～17:15

受付開始日 11月9日(月)

受付締切日 11月13日(金)

これは何ごみ? 答え

布団・こたつ布団は、**無料粗大ごみ**です。清掃工場へ直接搬入してください。(指定袋に入る布団も清掃工場へ搬入してください。)

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜日	種類	会場	時間
10	火	人権・行政・なやみごと	本庁4階会議室	10:00～15:00
11	17	火	人権・なやみごと	
24	火	人権・なやみごと	本庁4階会議室	
1	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	10:00～15:00
12	3	木	人権・行政・なやみごと	
8	火	人権・行政・なやみごと	本庁4階会議室	

●わいわいクラブ・ハッスル教室

ハッスル教室は、介護予防・認知症予防などを目的とした軽体操を行います。わいわいクラブは、介護予防講座などを実施しながらいきいきサロンの立ち上げに向けた支援を行います。

種類	月日	会場	時間	問い合わせ先
わいわいクラブ	11月24日(火)	細野南部いろり村	10:00～	第1在宅介護支援センター(ひなもり園) Tel 22-8866
ハッスル教室	11月25日(水)	上川無堂農研修館		
ハッスル教室	11月20日(金)	社会福祉協議会	10:00～	第2在宅介護支援センター(望峰の里) Tel 27-2552
わいわいクラブ	11月27日(金)	中大出水公民館		
わいわいクラブ	12月2日(水)	真方3区友愛の庵	10:00～	第3在宅介護支援センター(陽光の里) Tel 23-5667
ハッスル教室	12月4日(金)	スマイル館		
わいわいクラブ	11月18日(水)	大脇公民館	13:30～	野尻在宅介護支援センター(社会福祉協議会野尻支所) Tel 44-1206
ハッスル教室	11月18日(水)	永田公民館		
ハッスル教室	11月18日(水)	永田公民館	10:00～	須木在宅介護支援センター(美穂の里) Tel 48-3696

こころの電話相談

ひとりて悩まないで! 誰かに話してみませんか?

毎週月曜日 20:00～22:00

電話番号は **27-1850**

●わかちあいの会(自死遺族のつどい) 小林保健所 Tel 23-3118

月日	会場	時間
11月26日(木)	小林保健所	13:00～15:00

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122

小林市清掃工場 Tel 24-0959

須木住民生活課 Tel 48-3132

野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	11月	12月
水流迫、東方1・2	2	1
真方1・2・3	4	2
南西2・3、通町	5	3
南西1の西、南西4本町、新生町	5	3
南西1の東、種子田	6	4
北西1・3、緑町	9	7
北西2、坂元	10	8
西町1・2・3南島田	12	10
仲町、永田町、後川内	11	9
細野2・3、南真方	19	11
細野1、南真方西	20	14
南真方東、上町、上町西	25	15
上町中、上町東、上町北	26	16
西堤、南堤	27	17
北堤	30	25
野尻地区(第3日曜)	15	20
須木地区(第4日曜)	22	27

今月の **これは何ごみ?**



「布団」

答えは左のページ。

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種類	月日	会場	時間
妊婦健康相談	毎週月曜(祝日除く)	小林市保健センター	9:00～11:45
赤ちゃん健診	12月4日(金)		受付
1歳6ヶ月健診	11月12日(木)		
3歳児健診	11月13日(金)		
キッズフロア	12月2日(水)		9:30～11:00

●ここにこ運動教室(13:30～15:30)

場所	11月	12月
須木総合ふるさとセンター	16日(月)、30日(月)	7日(月)
野尻町保健福祉センター	10日(火)、17日(火)	1日(火) 8日(火)

●健康相談

月日	曜日	種類	会場	時間
11	12	木	まちかど健康相談室	コープみやざき 小林店 13:30～15:30
	13	金		希望の店 10:00～12:00
	19	木		松栄 堤店 13:30～15:30
	24	火		かじかの湯 13:00～15:00
12	3	木	トライアル 小林店 13:30～15:30	
	7	月	ゆ〜ぱるのじり 10:00～12:00	
	7	月	かじかの湯 13:00～15:00	

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月日	曜日	在宅医	電話番号
11	15	日	西小林診療所 27-1034
	22	日	宮崎医院 22-2841
			針貝眼科医院 22-2322
	23	月	前田内科医院 22-5802
	29	日	山田内科・循環器科 25-0088
			産科婦人科生駒クリニック 22-1103
12	6	日	すわクリニック 22-6489
			桑原記念病院 22-4138

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください。

**財政事情のモノサシ
「経常収支比率」とは**

財政状況を分析するモノサシの一つに「経常収支比率」があります。これは、毎年経常的に入るお金に対して、毎年固定的に出していくお金の占める割合のこと。家計に例えると、毎月の給料・収入に対して、生活費など毎月必要な支払いが占める割合といえます。この割合が高いほど臨時的な支出にお金を回す余裕がなくなります。逆に割合が低いほど、自由に使えるお金や貯金に回すお金の余裕があるということです。

つまりこの経常収支比率の数値が低いほど、財政は健全であると考えられます。それでは、比率の推移などから市の状況をみてみましょう。
税収増も地方交付税の減少などで比率悪化

平成21年度は92・4割(図1)。このとき自由に使えるお金は、収入のわずか7・6割でした。22年度には90割をきり、25年度には87・9割

まで改善しましたが、26年度は90・9割となりました。これは、歳入で市税が増加したものの、地方交付税は減少し、歳出では扶助費が増加したことが大きな要因です。ここ数年は改善傾向にあります。ここ数年は改善傾向にありますが、一時的な要素が強く、歳入の多くを国や県からの交付金や補助金などに頼っている部分が多いため決して楽観はできません。住民サービスが低下するところがないように、限られた予算で大きな効果を上げる必要があります。今後も健全化に向けた取り組みを進めていきます。

小林市の平成26年度の決算がまとまりました。どういったところからどのくらい収入があり、なににどのくらい使われたのか。そして、小林市の財政状況はどうなっているのか。歳入歳出などの決算額やさまざまな比率などとともにお知らせします。(●問：財政課Tel 23-1114)

決算から読む。小林市の家計簿事情

もっと“財政”を理解する

財政にまつわる用語解説



地方交付税

地域による経済格差を埋めるために国が地方に配分するお金。普通交付税と特別交付税があり、どちらも使用に制限はありません。

地方債

借金のこと。今税金を払っている人だけではなく、将来利用する人にも負担してもらおうという考え方に基いています。一般財源が少なくても、大きな事業に着手することができます。

財調(財政調整基金)

災害復旧など臨時または異常の財政需要の財源に充てるための基金。

減債(減債基金)

地方債の償還に必要な財源を確保するための基金。

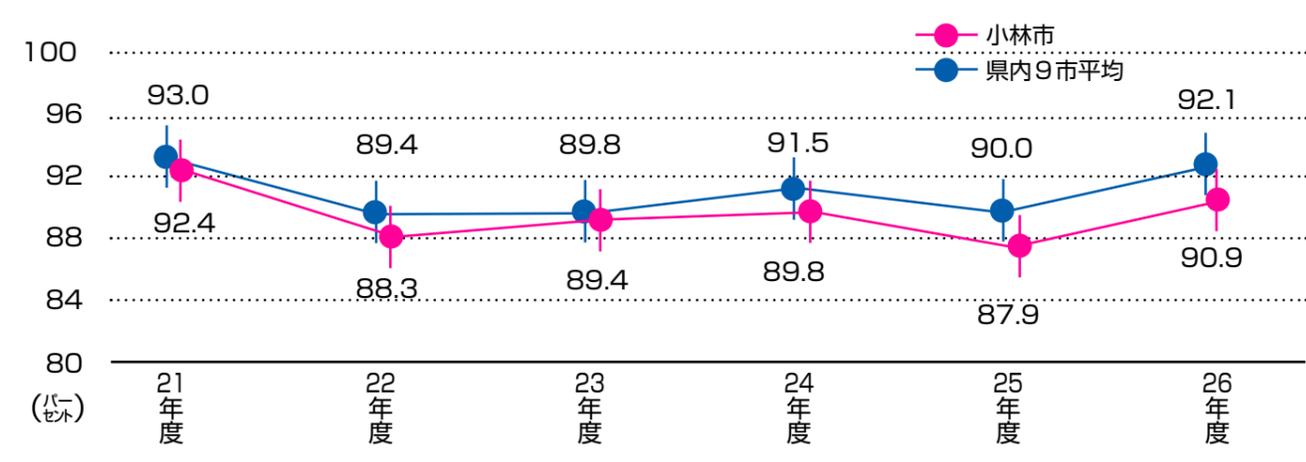
特目(特定目的基金)

利用目的を限定している基金。目的外の分野には使えません。

図2 小林市の財政を家計に例えると

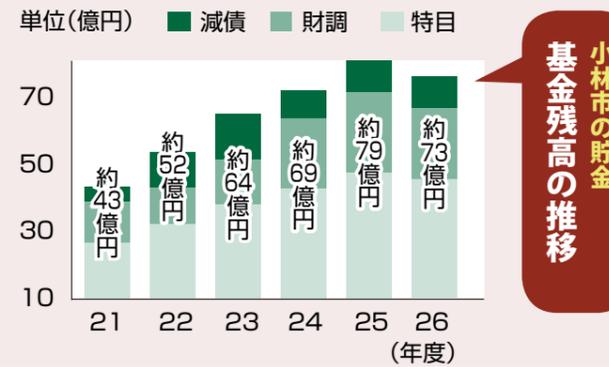
市の財政	家計
収入	収入
・市税	・月収(給料など)
・地方交付税	・親からの仕送り
支出	支出
・人件費(職員の給与など)	・食費
・扶助費(社会保障など)	・医療費など
・公債費(借金を返済するお金)	・ローン返済など
・物件費(維持管理費など)	・光熱費・家賃

図1 小林市と県内9市平均の「経常収支比率」の推移



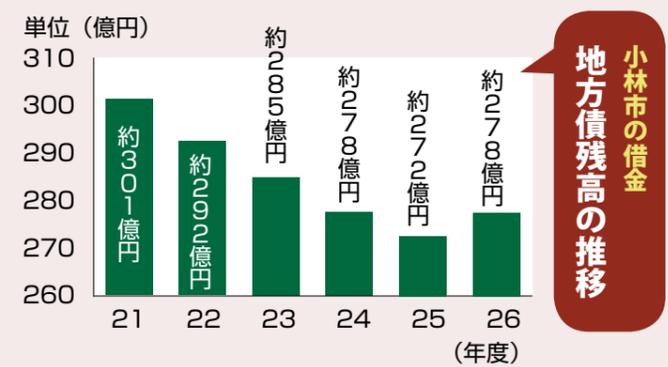
※平成21年度は小林市(小林地区、須木地区)、旧野尻町を合算した数値。 ※県内9市平均の平成26年度は暫定値。

基金は家計に例えれば貯金にあたります。それぞれの目的のために積み立てられた基金総額は約73億円。そのうち、財源が不足する事態などに備えて積み立てられ、使い道に特段制限がない「財政調整基金」は約18億円あります。また、社会福祉や保健・医療の充実、地域基盤整備、産業・教育・文化・スポーツの振興のためなどの特定目的基金は約47億円。今後もそれぞれの目的に応じ、確実かつ効率的に運用し、安定した財政運営を心掛けていきます。



**小林市の貯金
基金残高の推移**

地方債は市が行う長期借入れ、つまり借金です。市は、返済分が地方交付税で戻ってくるものを優先し、財政負担の軽減に努めています。平成26年度決算は平成21年度と比較すると、約23億円減少し、残高は約278億円となりました。しかし、平成25年度と比較すると、約6億円増加。これは、東方学校給食センター建設などの大型事業によるものです。今後も引き続き、地方債の借入残高を減らす努力をしていきます。



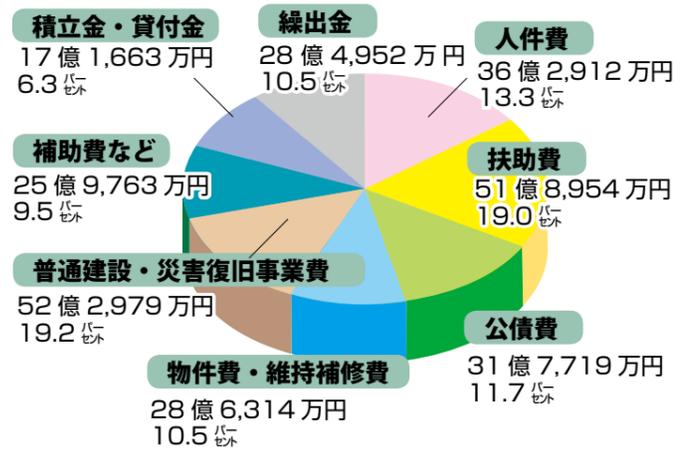
**小林市の借金
地方債残高の推移**

平成 26 年度は 272 億 5,256 万円

歳出

歳出の分類

- 人件費：職員給与や議員報酬など
- 扶助費：生活保護、児童手当や高齢者・乳幼児の医療費
- 公債費：市がこれまで借り入れた地方債の返済金
- 物件費：委託料、消耗品費、通信運搬費
- 補助費等：各種団体への補助金、負担金
- 普通建設事業費：公共施設の建設費

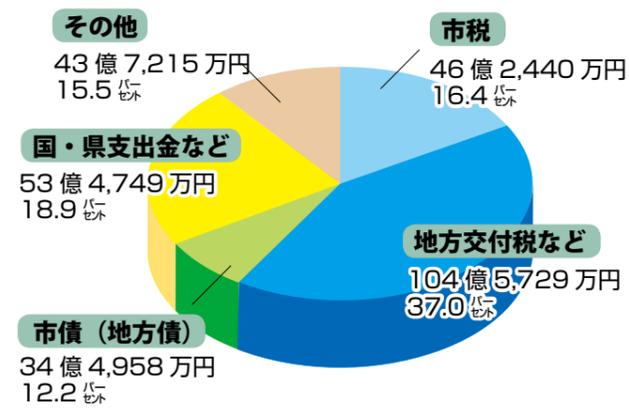


平成 26 年度は 282 億 5,091 万円

歳入

歳入の分類

- 市税：市民税、固定資産税など
- 地方交付税：所得税、法人税、消費税などの国税収入の一部を国が交付
- 市債 (地方債)：公共施設の整備のためなどに借入
- 国・県支出金：国・県が交付
- その他：貸付金の返済などの諸収入、基金からの繰入金など



健全化が進められています

健全化判断比率を 読み解く

実質赤字比率 (単位:%)

一般会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

H 25	H 26	早期健全化基準
—	—	12.8

連結実質赤字比率 (単位:%)

全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

H 25	H 26	早期健全化基準
—	—	17.8

実質公債費比率 (単位:%)

借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度を見る比率

H 25	H 26	早期健全化基準
11.4	10.9	25.0

将来負担比率 (単位:%)

市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度をみる比率

H 25	H 26	早期健全化基準
79.4	97.2	350.0

平成 26 年度決算は、将来負担比率が上がったものの、どの比率も早期健全化基準内であるため、健全化に向けた取り組みが進められていると判断できます。

生活を便利にする道路や施設の建設を行うためのもので、普通建設事業費や災害復旧事業費がこれにあたります。平成 26 年度は、東

投資的経費 (前年度比プラス 72.8%)

た、支出が義務付けられていて削減することが難しいものことです。平成 26 年度は、市債償還利子が減となり、公債費は減少。しかし、非常勤小学校講師への報酬や臨時福祉給付金など人件費と扶助費は増加しました。そのため、義務的経費全体は増加しました。

積み立てなどが減少し、全

体額は減少しています。

その他の経費 (前年度比 マイナス 2.0%)

方学校給食センター建設や南小改築などで普通建設事業費が増加。また、災害発生件数が前年度より増加したため、災害復旧事業費は増え、投資的経費全体は増加しました。

歳入と歳出の差引

収支の前年度比較 (一般会計)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
H26	28,250,906	27,252,563	998,343
H25	25,755,335	24,897,856	857,479
増減額	2,495,571	2,354,707	140,864
増減率	9.7	9.5	16.4

歳入総額は 282 億 5,091 万円で前年度比プラス 9.7%、歳出総額は 272 億 5,256 万円で前年度比プラス 9.5%となり、決算額全体が増加しています。歳入から歳出を差し引いた額は 9 億 9,834 万円となり、前年度比プラス 16.4%でした。

歳入の状況

市独自の収入(自主財源)と、市以外に頼っている収入(依存財源)があります。「自主財源」約 90 億円
主に税金のことをいいます。税金には国税、県税、市税とあり、市に入ってくるのは市税です。市税は、市民税、固定資産税、軽自

歳出の状況

市の支出は大きく「義務的経費」「投資的経費」「その他の経費」の 3 つに分類されます。
義務的経費 (前年度比プラス 3.1%)
毎年必ず支払わなければならない人件費や扶助費、公債費(借金の返済)とい

小林市の家計簿事情 平成 26 年度の決算

平成 26 年度の決算まとめ、歳入決算額は 282 億 5,091 万円、歳出決算額は 272 億 5,256 万円となりました。

自動車税、市たばこ税、入湯税など。平成 26 年度の場合、市の自主財源は約 90 億円で全体の 31.9%でした。

「依存財源」約 192 億

地方交付税や、国や県からの補助金、地方債(借金)などがあります。平成 26 年度は、地方債などが増加し、約 192 億円で全体の 68.1%と高い依存率となっています。依存率が高いと、予定していた事業が国や県の都合でできなくなったり、市独自の事業を自由に行えなくなったりします。自主財源の確保が大きな課題です。



会計別に見る 決算状況

会計名		歳入	歳出	差引
一般会計		28,250,906	27,252,563	998,343
特別会計	簡易水道事業	796,358	773,658	22,700
	食肉センター事業	56,491	56,491	0
	国民健康保険事業	7,850,020	7,652,288	197,732
	物品購入	560,834	560,834	0
	農業集落排水事業	202,979	200,331	2,648
	下水道事業	897,374	883,106	14,268
	西諸地域介護認定審査事業	35,473	28,573	6,900
	介護保険事業	5,315,907	5,286,420	29,487
	後期高齢者医療事業	1,243,453	1,240,942	2,511
	宅地分譲事業	137	137	0
企業会計	西諸地区いじめ問題対策専門家委員会	180	149	31
	水道事業	464,706	532,091	△ 67,385
	病院事業	2,358,335	2,771,815	△ 413,480

こすもんにき diary

画：友安よ一いち

第20話「撮っみっけ！小林」



てなんと小林プロジェクト「第2回写真コンテスト」については企画政策課（直23・0456）まで。

取材現場から Citizen's Smile みんなの笑顔

全国大会がんばります！



小林中新体操部の中野辰哉（左下）さんと長友快成さん（右下）

サルビアの審査会をしました！



はなまち会の会員のみなさん

生駒高原ナイトコスモスのため帰郷！



N.O.B.U!!! さん（左）、市長に新曲報告！

D.S. あとがき

postscript

「て なんと小林プロジェクト」では、今年も写真コンテストを開催します。関連する表紙と巻頭ページでは、「てなむ（一緒に）」という西諸弁をテーマに編集。多くの方々に登場いただきました。昨年のコンテストの応募作品も各所に散りばめています。市民の皆さんと「てなむ」で作れたお気に入り紙面です。この場を借りお礼申し上げます。「T」

「歩 く」をテーマに特集を組みました。その中でのじりまちあるきを取材。実際に約7キロのコースを歩きました。黄色色の田園がとても美しかったです。「この道につながっているんだ」という発見もあり、歩くっていいなと感じました。12月6日にはイルミネーションを巡るイベントが開催されます。興味がある人は、参加してみたいかがですか。「葵」

